

組織名称	環境文化部
補職名・氏名	部長 伊藤 徳朗

令和6年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標			
目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	達成度
目標1 ごみの適正処理、ごみ焼却施設の広域化、環境基本計画策定 ごみ処理施設の安定運用、ごみ焼却施設の広域化協議、環境基本計画策定	①東濃3市（多治見市、瑞浪市、土岐市）でのごみ焼却施設の広域化に向けた協定締結（5月）及び基本構想の策定（建設候補地の選定、令和7年度まで） ②ごみ処理手数料（持込み）の改正（9月）及び周知 ③コース調達コスト削減に向けた調達方法の見直し ④溶融炉温度自動調整システム導入によるコース使用量削減効果の検証 ⑤破碎ごみの適正な管理および処理（破碎、分別、減量）の実施 ⑥第4次環境基本計画の策定（3月） ⑦地球温暖化対策実行計画（事務事業編、区域施策編）の策定（3月） ⑧名古屋市長官庁との良好な関係の維持	①協定締結（5/2）、基本構想策定委員会を開催（7回）し、候補地選定を含めた基本構想を策定中。令和7年度の推進体制を決定 ②パブリックコメントや事業者説明会を実施し条例改正（9月議会） ③入札による調達に変更することを運営委託事業者と合意。調達経費9,000万円以上の削減見込み ④前年比約140t（4.56Kg/㎡1t）削減（4月～12月） ⑤火災防止を徹底し、解体・選別を実施。 ⑥⑦3者協議会（4回）、環境審議会（2回）開催。国のCO2削減目標を上回る等、全国的な課題も踏まえ策定（3月） ⑧愛岐処分場流出事故へ対応。専門家会議を緊急開催	T2
目標2 国民文化祭開催、文化・生涯学習活動及びスポーツ環境の整備 国民文化祭の開催、文化・生涯学習活動及びスポーツ活動推進のための施設等の整備	①「清流の国ぎふ」文化祭2024(国民文化祭)の全国交流事業(合唱の祭典)、市独自事業（たじみ街あるき音楽祭）の開催 ②国民文化祭周知活動の推進や勸奨事業との連携 ③全国高等学校総合文化祭開催の支援（8月） ④多治見運動公園の整備（令和7年度完成）と関係例規の改正 ⑤多治見運動公園のネーミングライツ事業の方針決定 ⑥養正交流センターの整備と指定管理者の選定 ⑦現指定管理期間後の三の倉市民の里の利活用の方針決定 ⑧文化施設や体育施設の使用料見直し（9月議会）、次期指定管理者選定の準備	①実行委員会（2回）、2部会（11回）開催、合唱の祭典（10/20）、たじみ街あるき音楽祭（10/27）開催。 ②「ちーおし」活動実施。関係課や団体等と連携 ③高文祭事務局と連携し開催を支援（8月） ④進捗率52.6%（12月末）。3X3コートの新設等、都市公園条例（9月議会）及び同施行規則改正（3月） ⑤命名権者を募集、決定。契約締結式を開催（3月） ⑥改修工事・備品整備完了しオープンイベント開催（3月）。指定管理者決定（9月議会） ⑦令和8年度以降の土地建物譲渡の方針決定。事業者との調整を継続 ⑧各施設の条例を改正（9月議会）、次年度選定に向け事業内容の精査や指定管理料を積算	T2
目標3 地域力向上・自治組織の支援、市民相談の充実、人権施策の推進 地域力組織や自治組織の支援。婚活事業拡充、人権施策の推進	①新たな地域力組織の立上げ支援（7地域目） ②既存地域力への支援と地域力組織交流会の活性化 ③地域力向上推進プロジェクトの体制強化 ④加入世帯の増をテーマに区長同士の意見交換会を実施 ⑤区長と連携した自治会加入促進策の実施 ⑥防犯灯LED交換等補助制度の設計（9月） ⑦効果的な婚活イベントの開催（カップル20組以上） ⑧結婚新生活支援補助制度の活用（15組以上） ⑨法律相談の開設日拡充 ⑩子ども未来プランとの一本化に向けた、計画期間と事務事業を統一した第4次推進計画の策定 ⑪第3次人権施策推進指針策定	①養正地域での立ち上げ支援を継続 ②根本と滝呂に活動補助金交付。交流会（3回）において取組内容を共有し課題の洗い出しを実施 ③プロジェクトチーム会議開催（3回）。地域力組織への支援等の考え方を共有し、市政業務委託事業をメニュー化 ④3回の意見交換会を開催し要望をまとめた ⑤市内不動産業者（24社）に勧誘依頼実施（5・6・1月） ⑥R7年度からの導入に向け制度設計 ⑦参加者増を図る婚活イベント実施（5回）、カップル成立7件 ⑧申請2件、相談中3件（12月末現在） ⑨月2回を4回に拡充。相談数194人（12月末現在、前年比58人増） ⑩子どもの権利委員会（4回開催）において第4次推進計画を策定 ⑪策定委員会4回開催。第3次推進指針を策定	T2
目標4 環境保全、地球温暖化対策、環境学習の推進、霊園や火葬場の管理運営 再生可能エネルギーの普及促進、環境フェアやエコカレッジ等による人財育成	①「TASKIサミットin多治見」の開催（7/12） ②市有施設への太陽光発電設備の設置に向けた調査の実施（9施設。12月） ③パロー文化ホールへの太陽光発電設備設置に向けた耐震診断の実施と事業者との調整（3月） ④太陽光発電設備等設置に対する補助（市単、県補助） ⑤リニア中央新幹線残土処理関係者との協議、調整 ⑥市民団体と連携した環境フェア2025の開催（2/16） ⑦エコカレッジなど体験学習による人財の育成 ⑧市営霊園の永代使用料の見直しに向けた調査 ⑨火葬場の残骨灰からの有価物の抽出	①「TASKIサミットin多治見」（7/12）、担当者会議（3回）を開催。 ②調査（9施設）を実施、優先順位や実施時期を検討 ③パロー文化ホールへの事業者による太陽光発電設備設置は断念 ④太陽光発電設備等への補助金交付（市単：申請61件、県補助：申請17件。1/15時点） ⑤残土等について関係者と協議継続。瑞浪市の地下水位低下を受け県や関係市町との連携体制整備 ⑥環境フェア2025を開催（2/15～2/16） ⑦エコカレッジは3コースを実施中（参加者46名） ⑧永代使用料の見直しに向けた調査を実施 ⑨残骨灰からの有価物抽出の契約を締結（8月）	T3
目標5 スポーツや文化振興事業の実施 市民・関係団体と連携したスポーツ・文化振興事業の実施、多文化共生事業	①第3期生涯スポーツ推進プランの策定及び第2期生涯スポーツ推進プランの進捗管理 ②全国健康福祉祭さふ大会（ねんりんピック）開催に向けた準備（令和7年度開催）、リハーサル大会の実施 ③トップアスリート事業や市のスポーツ事業の実施（市民スポーツ大会（春季・夏季）、市民野球祭（9月）、うながっポーツ（10月）市民パドルテニス大会（10月）、市民グラウンドゴルフ大会（2月）） ④市民団体との協働開催（一斉ラジオ体操の会（8月）） ⑤「はたちの集い」を実行委員会方式で開催（1月） ⑥実行委員会と連携し「夏まつり」を開催（8月） ⑦市民や関係団体との協働による多文化共生事業の実施。⑧テラホート姉妹都市交流事業の再開（7月）	①スポーツ推進審議会開催（3回）し策定（3月） ②実行委員会（6/17）、リハーサル大会（10/12）開催 ③中部実業団競技大会（10/5）、Tリーグ（10/26）、Vリーグ（11/16）、ハンドボール（3/15）開催。市民スポーツ大会（5,8月）、市民野球祭（9月）、うながっポーツ（10/19）、市民パドルテニス大会（10/13）、軽スポーツセミナー（2/16）開催 ④一斉ラジオ体操（参加者205人） ⑤実行委員会を設立し開催（6回）。814人参加 ⑥虎溪用水広場をメイン会場に開催（8/4） ⑦交流フェスティバル、外国人向け防災講座、日本語講座、ジュニアクラブ等開催 ⑧交流事業5年振りに実施。中高生10名を選出し派遣（7月）。団員の国際意識醸成を図れた	T3
b 独自目標加算（任意設定） 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動等	（目標設定）	（成果）	

令和6年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標			達成度
目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	
目標1 ごみ焼却施設の広域化の推進、廃棄物処理の適正管理、ごみ減量・資源化の推進	①東濃3市（多治見市、瑞浪市、土岐市）でのごみ焼却施設の広域化に向けた協定締結（5月）及び基本構想の策定（建設候補地の選定、令和7年度まで） ②ごみ処理手数料（持込み）の改正（9月）及び周知 ③資源化を考慮した一般廃棄物処理計画の推進 ④災害時の廃棄物等への対応調整 ⑤草木、生ごみの資源化推進 ⑥23+1分別の適正実施のための地域への指導・周知 ⑦食品リサイクルの推進に向けた啓発 ⑧プラスチック製廃棄物の分別収集及び再商品化に関する他自治体や民間団体と連携した調査、研究 ⑨名古屋市環境局との良好な関係維持 ⑩し尿等との共同処理化を行う下水処理場の決定	①協定締結(5/2)、基本構想策定委員会を開催(7回)し、候補地選定を含めた基本構想を策定中。令和7年度の推進体制を決定 ②パブリックコメントや事業者説明会を実施し条例改正(9月議会) ③計画に基づき進捗状況を確認 ④春日井市と協定締結(1/8)、能登半島地震災害廃棄物受入(9月～) ⑤30区の協力で資源化した堆肥を同区に提供 ⑥「ごみとのつきあい方」を改訂、配布 ⑦エコクッキング講座を2回実施(11組29名) ⑧プラスチック分別収集について情報収集 ⑨愛岐処分場浸出水事故へ対応。専門家会議を緊急開催 ⑩共同処理化に向け調査等を進めることを確認	T2
目標2 第4次環境基本計画、地球温暖化対策実行計画の策定 市有施設への太陽光発電設備の導入等再生エネルギーの普及推進	①第4次環境基本計画の策定（3月） ②地球温暖化対策実行計画（事務事業編、区域施策編）の策定（3月） ③市有施設への太陽光発電設備の設置に向けた調査の実施（9施設。12月） ④バロー文化ホールへの太陽光発電設備設置に向けた耐震診断の実施と事業者との調整（3月） ⑤太陽光発電設備等設置に対する補助（市単、県補助） ⑥野立太陽光発電に係るガイドラインによる指導 ⑦「TASKIサミットin多治見」の開催（7/12）や他自治体との連携強化	①②3者協議会(4回)、環境審議会(2回)開催。国のCO2削減目標を上回る等、全国的な課題も踏まえ策定(3月) ③調査(9施設)を実施、優先順位や実施時期を検討 ④バロー文化ホールへの事業者による太陽光発電設備設置は断念 ⑤太陽光発電設備等への補助金交付(市単:申請61件・交付37件、県補助:申請17件・交付9件。1/15時点) ⑥野立太陽光発電に係る個別指導なし ⑦「TASKIサミットin多治見」(7/12)、担当者会議(3回)を開催。春日井市と相互に環境フェアに参加	T2
目標3 環境基本計画に基づいた環境保全、環境学習の推進、暑さ対策の実施 大規模工事等への対応、エコカレッジの開催・人材育成、自然環境保全、暑さ対策の実施	①環境基本計画3者協議会の開催、環境報告書の作成 ②環境基本計画の進行管理 ③リニア中央新幹線残土処理関係者との協議、調整 ④市民団体と連携した環境フェア2025の開催(2/16) ⑤多治見市内大規模工事(リニア他)や一般的な公害苦情に対する立入等の指導と河川水等の環境影響調査 ⑥環境マネジメントの適正な運用 ⑦エコカレッジなど体験学習による人材の育成 ⑧シデコプシの保存など自然環境保護活動の推進 ⑨中心市街地の店舗等へのドライ型ミスト設置補助制度活用の周知と補助(1件) ⑩狂犬病予防地域巡回注射関連事務の適正な実施 ⑪特定外来生物防除の適正実施	①②3者協議会の開催(4回)、環境基本計画の進捗の審議(5/31)や環境報告書を作成 ③残土等について関係者と協議継続。瑞浪市の地下水位低下を受け県や関係市町との連携体制整備 ④環境フェア2025を開催(2/15～2/16) ⑤公害苦情への指導(36件)や環境影響調査(203件)を実施(1/15現在) ⑥環境マネージャー会議の開催(5/27)等、庁内周知 ⑦エコカレッジは3コースを実施(参加者46名) ⑧シデコプシ笹狩り等を実施(5、8、9、11、1月) ⑨設置補助制度を店舗へ紹介・活用依頼するも補助実績なし ⑩狂犬病予防巡回注射実施(5月、23か所、570頭)	T3
目標4 市営墓地及び火葬場の円滑な管理運営 合葬式墓地を含む市営霊園、火葬場の円滑な管理運営及び地域墓地への対応	1. 市営霊園(合葬式墓地含む)管理 ①合葬式墓地の適正な募集・納骨・管理運営 ②市営霊園の適正な管理運営、空区画の整備・公募 ③永代使用料の見直しに向けた調査 ④霊園墓地管理システムの適正な運用 ⑤墓地・納骨堂の経営審査 ⑥地域墓地の諸問題への対応 ⑦災害等に備えた霊園内危険個所の把握と修繕 2. 火葬場運営 ①指定管理連絡会議(月1回)による円滑な施設管理 ②地域との関係を密にした施設運営や周辺整備、評価委員会開催(年1回) ③残骨灰からの有価物の抽出	1. 市営霊園(合葬式墓地含む)管理 ①合葬式墓地個別埋葬19体、共同埋葬39体使用許可 ②返還区画を再整備、19区画の新規使用許可 ③永代使用料の見直しに向けた調査を実施 ④霊園墓地管理システムの運用と更新準備を実施 ⑤墓地・納骨堂の施設変更申請2件を処理 ⑥地域墓地の要望等にその都度対応 ⑦霊園内危険個所の把握と修繕 2. 火葬場運営 ①指定管理連絡会議を開催し(月1回)、円滑に運営 ②地域と連携した施設運営や周辺整備、評価委員会開催(7月)	T3
目標5 まち美化啓発、廃棄物の不適正処理の監視 環境美化計画の推進及び、美化活動団体等との連携及び廃棄物適正処理への指導	①ごみ集積場管理に関する状況把握と地域への周知 ②市内一斉清掃(6/2)、地域一斉清掃や美化活動団体等との連携強化 ③まち美化活動推進と新たな参加メンバーの掘り起し ④庁内関係課と連携した雑草処理対応 ⑤不法投棄等廃棄物の不適切処理や野焼きの監視及び対応	①ごみ集積場に関する苦情等に対し、三の倉センターと連携して地域への説明等を実施 ②市内一斉清掃(6/2)実施 ③まち美化推進協議会定例会開催(月1回)、美化パトロール実施(月1回)、第5次まち美化計画策定(3月) ④雑草等の苦情(163件。1/16現在)に関し、現地確認のうえ所有者に文書を発送する等の対応を実施 ⑤不法投棄等の苦情に対し現地確認(26件)。委託業者とパトロールし回収。野焼き対応(27件) ※リサイクルステーション立ち番研修を見直し、駅周辺清掃を開始(12月)	T3
b 独自目標加算 (任意設定) 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動 等	(目標設定)	(成果)	

令和6年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標		達成度	
目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	
目標1 国民文化祭の開催、文化振興や生涯学習の推進 国民文化祭開催に向けた作業及び市民団体との協働による文化・生涯学習事業の推進	①「清流の国ぎふ」文化祭2024の全国交流事業(合唱の祭典)、市独自事業(たじみ街あるき音楽祭)の開催 ②国民文化祭周知活動の推進や勸奨事業との連携 ③全国高等学校総合文化祭開催の支援(8月) ④テラホート姉妹都市交流事業の再開(7月) ⑤市民や関係団体との協働による多文化共生事業の実施。国際交流協会の運営、活動団体の支援 ⑥公民館がない地域への生涯学習事業の推進(生涯学習コーディネーター事業の充実、余裕教室活用) ⑦「はたちの集い」を実行委員会方式で開催(1月) ⑧実行委員会と連携し「夏まつり」を開催(8月) ⑨関係団体等と連携したコンサートの実施 ⑩指定管理者や関係団体と連携した事業の実施	①実行委員会(2回)、2つの部会(11回)開催。合唱の祭典(10/20)、たじみ街あるき音楽祭(10/27)開催 ②「ちーオシ」活動を行い、市民、県内外の団体にPR。文化財保護センター等と連携 ③高文祭事務局と連携し開催を支援(8月) ④交流事業5年振りに実施。中高生10名を選出し派遣(7月)。団員の国際意識醸成を図れた ⑤交流フェスティバル、外国人向け防災講座、日本語講座、ジューククラブ等開催 ⑥4地区で事業展開。滝呂3区長と今後の方針を協議 ⑦実行委員会方式にて開催(1/12) ⑧虎渓用水広場をメイン会場に開催(8/4) ⑨マンスリー(6回)、四季コンサート(4回)を開催 ⑩美濃の国文化芸術大祭を開催(11/10)	T2
目標2 安全に配慮したスポーツ施設の整備と適正管理 安全に配慮したスポーツ施設整備と適正管理。体育施設活用のための方策の実施	①多治見運動公園の整備(令和7年度完成)及び関係例規の改正 ②多治見運動公園のネーミングライツ事業の方針決定 ③体育施設の使用料見直し(9月議会) ④体育施設の次期指定管理者選定の準備 ⑤部活動の地域移行における関係機関との継続協議とジュニアスポーツの体制づくり ⑥星ヶ台競技場第2種公認更新に関する準備 ⑦指定管理者と連携したスポーツ施設の適正な管理運営及び評価の実施(18施設) ⑧大規模修繕工事の調整及び実施(2件) ⑨体育施設の備品購入(ネーミングライツ事業含む) ⑩旧総合射撃場跡地の適正管理及び有効活用の研究	①進捗率52.6%(12月末)。3X3コートの新設等都市公園条例(9月議会)及び同施行規則改正(3月) ②命名権者を募集、決定。契約締結式を開催(3月) ③市外料金を上げることで使用料の上げ幅を抑制。関係団体や窓口でも周知し条例を改正(9月議会) ④次期選定に向け事業内容の精査や指定管理料を積算 ⑤地域移行への課題を教育委員会と協議(毎月)。現状に沿ったガイドラインの改定を協議中 ⑥事前検査結果を受け公認に向け準備 ⑦評価委員会を開催(7月)、議会に報告(9月議会) ⑧2件施工済。次年度工事箇所を予算計上 ⑨総合体育館システムカウンター購入 ⑩施設、土壌水質を管理。継続的活用を調査研究	T2
目標3 文化施設の機能統合推進と適正管理 公共施設適正配置計画に基づく施設の機能統合の推進。文化施設の適正管理	①養正交流センターの整備及び指定管理者の選定 ②現指定管理期間後の三の倉市民の里の利活用の方針決定 ③文化施設の使用料見直し(9月議会) ④文化施設の次期指定管理者選定の準備 ⑤指定管理者と連携した文化施設の適正な管理運営及び評価の実施(15施設) ⑥大規模修繕工事の調整及び実施(8件) ⑦文化施設の備品購入(ネーミングライツ事業含む)	①改修工事・備品整備完了しオープンイベント開催(3月)。指定管理者決定(9月議会) ②令和8年度以降の土地建物譲渡の方針決定。事業者との調整を継続 ③全庁的なルールにより見直し。各施設の窓口でも周知し条例を改正(9月議会) ④全施設公募の方針決定。次年度選定に向け事業内容の精査や指定管理料の積算、公募要領の作成 ⑤指定管理者施設長会議へ随時参加。評価委員会を開催(7月)、議会に報告(9月議会) ⑥8件施工済。次年度工事箇所を予算計上 ⑦カーペットタイル等購入	T2
目標4 生涯スポーツの推進 第3期生涯スポーツ推進プランの策定及び第2期生涯スポーツ推進プランの策定及び第2期生涯スポーツ推進プランに沿ったスポーツ事業の実施	①第3期生涯スポーツ推進プランの策定及び第2期生涯スポーツ推進プランの進捗管理 ②全国健康福祉祭ぎふ大会(ねんりんピック)開催に向けた準備(令和7年度開催)、リハーサル大会の実施 ③トップアスリート事業の実施(中部実業団陸上競技選手権大会等) ④市のスポーツ事業の実施(市民スポーツ大会(春季・夏季)、市民野球祭(9月)、うながっポーツ(10月)) ⑤市民団体との協働開催(一斉ラジオ体操の会(8月)) ⑥軽スポーツ事業の開催(市民バドミントン大会(10月)、市民グラウンドゴルフ大会(2月)) ⑦FC岐阜ホームタウンデーへの参加(7月)	①スポーツ推進審議会開催(3回)。市民アンケート、パブコメ等を行い第3期プラン策定(3月) ②実行委員会を開催(6/17)。リハーサル大会開催(10/12) ③中部実業団競技大会(10/5)、Tリーグ(10/26)、Vリーグ(11/16)、ハンドボール(3/15)開催 ④市民スポーツ大会(5,8月)、市民野球祭(9月)、うながっポーツ(10/19) ⑤一斉ラジオ体操開催(参加者205人8/3)。COPIN de ブール(12月末現在前年度比645人,77%増)を実施 ⑥市民バドミントン大会(10/13)、軽スポーツセミナー(2/16)開催 ⑦ホームタウンデー参加(7/28)	T3
目標5 スポーツ振興及び活動支援、文化・生涯学習活動支援 スポーツ振興及び活動支援、文化・生涯学習活動支援	①学校開放事業の推進 ②スポーツ推進委員の活動支援及び連携 ③児童・生徒全国大会出場者への支援 ④スポーツ指導者の育成及び支援 ⑤障がい者スポーツの普及・推進 ⑥文化・生涯学習活動団体への支援 ⑦体育施設(屋外を含む)長寿命化計画の進捗管理 ⑧使用料等のキャッシュレス化の継続的な調査研究 ⑨地域スポーツ活動の支援(区行事保険加入、用具貸出、行事企画運営)	①学校及び教育委員会と協力し事業を円滑に実施 ②定例会への参加。推進委員の地域スポーツとの関わりを支援。東海スポーツ推進委員研究大会参加 ③全国大会出場者への旅費助成(52件 1/15現在) ④スポーツ指導者講習会開催(8月) ⑤岐阜県バラスポーツ大会出場支援(6月) ⑥伝統文化親子教室事業、自治総合センター等の補助金申請手続き支援 ⑦計画の進捗を管理 ⑧費用対効果を踏まえ研究を継続 ⑨各自治会へ支援内容の情報提供(5月)	T3
b 独自目標加算 (任意設定) 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動等	(目標設定)	(成果)	

令和6年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標		達成度	
目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	
地域力活動強化に向けた支援、自治組織支援 地域住民や各種団体と連携し地域力活動を支援、自治組織の活動が持続可能になるよう支援	①新たな地域力組織の立上げ支援(7地域目) ②既存地域力への支援と地域力組織交流会の活性化 ③地域力向上推進プロジェクトチームの体制強化 ④加入世帯の増をテーマに区長同士の意見交換会を実施 ⑤不動産業者等へ自治会加入の勧誘を依頼 ⑥希望する区におけるデジタル回覧板の試行 ⑦地域力推進員による地域力及び自治組織への支援 ⑧拡充期間中の地域集会所施設整備補助金制度(R5～R7)の活用促進 ⑨防犯等啓発活動(青パトによる巡回等)の実施。防犯カメラ設置補助と防犯灯LED化補助実施(最終年度) ⑩防犯灯LED交換等補助制度の設計(9月) ⑪認可地縁団体の認可事務に関する支援	①養正地域での立ち上げ支援を継続 ②根本と滝呂に活動補助金交付。交流会(3回)において取組内容を共有し課題の洗い出しを実施 ③プロジェクトチーム会議開催(3回)。地域力組織への支援等の考え方を共有し、市政業務委託事業をメニュー化 ④3回の意見交換会を開催し要望をまとめた ⑤市内不動産業者(24社)に勧誘依頼実施(5・6・1月) ⑥13区5町区内でテスト導入。R7年度から本格導入決定 ⑦地域力組織・自治会からの相談支援を随時実施 ⑧第2,3回区長会で周知。R7分:19件申込 ⑨青パト巡回(ホワイトタウン/26回)、防犯カメラ設置補助(4箇所)、防犯灯LED化補助(94灯)※12月末現在 ⑩R7年度からの導入に向け制度設計 ⑪告示事項変更(7回)、告示事項証明書交付(5回)	T2
悩みに寄り添う各種相談窓口を充実 結婚を望む人にも多様な出会いの場や交流機会の提供 法律相談、消費生活相談の充実	①結婚相談所の開設日数の拡充(5月～) ②県内の結婚相談所のネットワーク化による登録者(100人以上)及び成婚件数(5組以上)の増加 ③効果的な婚活イベントの開催(カップル20組以上) ④結婚新生活支援補助制度の活用(15組以上) ⑤三十路式実行委員会を設置し開催に向け協議 ⑥法律相談の開設日拡充による相談者数増(350人以上) ⑦消費生活相談の実施(相談者数600人以上) ⑧消費生活の啓発実施 ⑨安全法・表示法に基づく立ち入り検査 ⑩行政相談等の円滑な実施 ⑪おとどけセンター受付事務	①月2回を3回に拡充。相談者102人(12月末現在) ②登録54人、見合い22件、交際開始8件(12月末現在) ③参加者増を図る婚活イベント実施(5回)、カップル成立7件 ④申請2件、相談中3件(12月末現在) ⑤R7年4月開催を決定し実行委員会を9回開催。内容の協議、協賛金営業、対象者にはがき送付 ⑥月2回を4回に拡充。相談数194人(12月末現在、前年比58人増) ⑦相談数413人(12月末現在) ⑧おとどけセンター25回開催、867人参加(12月末現在) ⑨指定事業者による検査実施(2月) ⑩行政相談員意見交換会(7/25) ⑪58件申し込み受付(12月末現在)	T2
子どもの権利条約に基づく施策の推進 子ども未来プランと連携した子どもの権利に関する推進計画の策定と推進施策の実施	①子ども未来プランとの一本化に向けた、計画期間と事務事業を統一した第4次推進計画の策定 ②子どもの権利委員会による子どもの権利の状況把握や子ども関連施策の調査・審議 ③学校訪問等による「子どもの権利相談室」の周知と関係機関との連携強化 ④「命を守る」を重点にした第3次子どもの権利推進計画(後期計画)の実施と進捗管理 ⑤子どもの権利に関する普及啓発活動の実施(セミナー・研修会の開催、広報たじみコラム4回掲載等) ⑥子どもスタッフ会議(月1回)の開催と活動支援。子ども会議のテーマに関連する本市施策の勉強会の開催 ⑦子ども会議の開催(11月)及び市長への提言書提出	①子どもの権利委員会(4回開催)において第4次推進計画を策定 ②外国籍の児童・生徒に対する夏休みの宿題支援の様子を視察(7/26)、さわらび学級視察(9/5) ③小中学校及び高校を訪問し、子どもの権利相談室の周知とチラシとカードの配布を依頼(6・7月、12月) ④各施策実施担当課による進捗状況と評価を子どもの権利委員会で検証(5/24) ⑤子どもの権利セミナー実施(一般向け:8/2・102人、学生向け:1/16・482人)、広報たじみコラム掲載(年4回) ⑥子どもスタッフ会議を毎月開催。子ども会議のテーマ決めやテーマに関する本市施策の勉強会を開催 ⑦子ども会議開催(12/1)、市長へ提言書提出(3/27)	T3
人権に対する意識向上と啓発推進 第3次人権施策推進指針の策定 第3次男女共同参画推進プランの実施と進捗管理	①第3次人権施策推進指針の策定 ②第2次人権施策推進指針の普及・推進 ③人権啓発事業の実施及び人権擁護委員と連携した啓発活動(年4回)。人権擁護委員推薦事務の円滑な実施 ④保護司会活動の支援 ⑤再犯防止推進計画中間見直しに係る意見交換会(2回) ⑥同和問題の情報収集及び啓発事業の実施 ⑦東濃5市同和問題研修協議会参加(当番市:多治見市)(研修会1回、協議会2回) ⑧犯罪被害者支援制度の周知と相談窓口対応・支援 ⑨第3次男女共同参画プラン(後期計画)の実施と進捗管理 ⑩男女共同参画プラン普及事業の実施 ⑪男女共同参画推進審議会の開催(年2回)	①策定委員会4回開催。第3次推進指針を策定 ②FMPiPiに計12回出演、北朝鮮人権啓発ライブアップ ③人権擁護委員の日(啓発活動、特設相談室)(6/1,12/7)、推薦事務(9月議会)、学童出前教室(7/23,25,8/1・5) ④社明レモニー啓発活動(7/7) ⑤関係機関から意見を徴取(7/19)し改訂 ⑥毎月セミナー、解放同盟面談、講演会(8/22,188人) ⑦協議会開催(8/22,2/6)、視察研修(2/6) ⑧移動相談(毎月)、被害者支援ネットワーク定例会(6/20)、講演会(11/21)・生命のメッセージ展(11/20~11/28) ⑨後期計画R5年度事業を審議会にて評価(6/25) ⑩まなびパークで掲示(6~7月)、講演会(2/9) ⑪2回開催(6/25,9/12)	T3
市民組織活動支援による活気あるまちづくりの推進 NPO支援と団体交流の実施、まちづくり活動等市民支援	①特定非営利活動法人の設立支援及び認証事務の実施 ②市民活動交流支援センター(以下「ぼると」)の管理運営と活動団体の活性化に向けた仕掛けづくり ③「ぼると」を核とした市民団体の連携実施 ④まちづくり活動補助金事業の実施 ⑤まちづくり活動補助金事業のPR、次年度申請団体の確保(目標:10団体) ⑥情報公開、共催・後援等受付事務 ⑦要望書等関係事務の適切な執行 ⑧生活安全推進に関する業務 ⑨宝くじ補助金に関する事務 ⑩市民賠償保険関係事務	①設立相談随時、認証事務1件、設立支援2件 ②ぼるとの活動活性化に向け打合せ(5月)、まちづくり補助金の周知と申請者への支援強化を依頼 ③まちづくり活動補助金エントリーサポート講座開催。「伝わる文章」をブログから学ぶセミナー講座を開催 ④要綱の改正及びチラシの作成(9月)募集開始(10月) ⑤新たにチラシを作成し、ぼると、公民館、区長会にて配布、FMPiPiで周知 ⑥情報公開請求59件、共催後援等102件(12月末現在) ⑦受付処理38回(12月末現在) ⑧東濃西部防犯協会(5/10)、東濃西部暴排協会(6/28) ⑨第3回区長会で周知 ⑩事前申請5件、事故対応5件(12月末現在)	T3
b 独自目標加算(任意設定) 例:自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動等	(目標設定)	(成果)	

令和6年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標		達成度	
目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	
目標1 三の倉センターの安定維持及び適正管理 ごみ焼却施設の広域化協議、燃料費の削減検討、施設の適正稼働と安全管理体制の維持	①東濃3市（多治見市、瑞浪市、土岐市）でのごみ焼却施設の広域化に向けた協定締結（5月）及び基本構想の策定（建設候補地の選定、令和7年度まで） ②ごみ処理手数料（持込）の改正（9月）と受入準備 ③コークス調達コスト削減に向けた調達方法の見直し ④溶融炉温度自動調整システム導入によるコークス使用量削減効果の検証 ⑤一般廃棄物収集運搬許可業者等の洗車場利用実費負担額の見直し ⑥電気容量市場参加に向けた実効性テストの実施 ⑦JIS認証スラッグの生産及び分析検査の適正な実施 ⑧三の倉センターの適正な定期整備等の実施 ⑨廃棄物の適正な搬入指導と住所等の確認徹底	①協定締結（5/2）、基本構想策定委員会を開催（7回）し、候補地選定を含めた基本構想を策定中。令和7年度の推進体制を決定 ②パブリックコメントや事業者説明会を実施し条例改正（9月議会） ③入札による調達に変更することを運営委託事業者と合意。調達経費9,000万円以上の削減見込む ④前年比約140t（4.56Kg/コークス1t）削減（4月～12月） ⑤令和7年度から負担額増額を実施 ⑥実需給（R8年度）に向けた実効性テスト完了（7月） ⑦溶出・含有量・性質試験を実施し適合を確認（毎月） ⑧共通系設備、1号・2号炉の定期整備を適正に実施 ⑨違反搬入事業者の指導を適宜実施	T2
目標2 大畑センターの適正管理、破碎ごみの処理 施設内の徹底した安全管理 火災により蓄積した破碎ごみの計画的な処理	①破碎ごみの適正な管理および処理（破碎、分別、減量）の実施 ②破碎ごみの名古屋市大江破碎工場への運搬計画の策定及び適正な搬出の実施 ③破碎ごみの尾張東部衛生組合への運搬計画の策定及び職員による安全・適正な運搬の実施 ④管理型処分場の稼働状況について、大畑地区への説明会を年1回開催（6月予定） ⑤市況の状況を検討し、金属等の適正な売却を実施 ⑥廃棄物の適正な搬入指導と住所等の確認徹底 ⑦朝礼、昼礼、夕礼で注意喚起を行い、安全管理を徹底し、職員及び来場者の無事故継続を維持 ⑧センター内搬入路や施設の安全管理	①破碎ごみは火災の未然防止のため3ヶ月保管を徹底し、解体・選別を実施。選別後の可燃ごみは三の倉センターへ58回・129tを搬出・運搬（1月末） ②計画に従い27回66tを適正に搬出（1月末） ③計画に従い29回45tを適正に搬出・運搬（1月末） ④近隣4区長を対象に運営状況報告会（6/25）を実施 ⑤金属類の入札を2回実施（6月、1月）し適正に売却 ⑥現場での破碎・資源などの分別および免許書等の確認を徹底し、適正な搬入指導を実施 ⑦朝礼、昼礼、夕礼でその日のヒヤット等の情報共有を行っておりお互いに注意喚起。事故等を受け徹底強化 ⑧センター内搬入路の整備、草刈を実施し、施設内の安全および施設美化を実施	T3
目標3 安全かつ丁寧で効率的なごみ収集作業等の遂行 職員の安全意識の徹底と収集委託業者との連携及び環境美化	①朝礼、昼礼、夕礼の実施による安全への注意喚起と意識付けを徹底し、無事故無違反記録を継続 ②施設の安定稼働、搬入者の安全確保のための場内外整備の恒常的な実施 ③資源収集委託業者と毎月定例会を実施し、業務状況や業務改善事項等を確認 ④収集ルートの効率化を図ると共に、ごみ出しのルール徹底や市民の意識向上に繋がる収集業務を実施 ⑤収集時におけるごみステーションの環境美化の実施 ⑥看板の点検や交換のためステーションの巡回を実施 ⑦プレスパッカー車等の日常点検、洗車の実施	①7/26・8/1・10/30と車両接触事故3件発生。責任の重大さの認識と安全意識を再徹底 ②施設各所の定期チェックにより異常を発見した場合は迅速で適正な処置を適宜実施 ③資源収集業者と毎月の定例会を実施し業務状況の確認および指導・助言を適切に実施 ④道路工事などの状況を的確に情報収集し、最適な収集ルートを設定。違反ごみ出しについては、お願いメールにメッセージを添えて、ルール遵守の周知を実施 ⑤ステーションの汚れは速やかに清掃し、環境美化を徹底 ⑥巡回により不良な看板は速やかに交換を実施 ⑦不良を検出した場合は直ちに整備を行うなど収集作業に支障が出ないよう徹底した日常点検等を実施	T3
目標4 清掃事務所の適正な運営・管理 清掃事務所全体の適正な運営・管理	①ごみステーション・リサイクルステーションの管理及び補助金の適正交付 ②名古屋環境局との良好な関係の維持 ③近隣自治体との廃棄物処理に関する意見交換 ④各センター会議の定期的な開催（月1回） ⑤車両の更新、配置の検討及び更新計画の検証 ⑥たい肥化センターの安定稼働に向けた連携 ⑦防災訓練の実施（各センター一年1回） ⑧発電および電気設備の適正管理 ⑨5S+Sの徹底 ⑩リサイクルデパートの円滑な実施	①適宜対応。15件の補助金を交付決定（12月末時点） ②愛岐処分場流出事故へ対応。専門家会議を緊急開催 ③春日井市と相互支援協定を締結（1月）。能登半島地震の災害廃棄物の受入れを9月から開始 ④環境課・各センターと情報共有や協議を実施 ⑤ごみ収集車2台を7月に契約（3月納車予定） ⑥委託業者と業務状況を共有し、適宜助言等を実施 ⑦関係者参加による防災訓練を実施（三の倉1月、大畑11月） ⑧発電量および施設の定期的な管理を適正実施（毎月） ⑨5S+S目標を所内に掲示し、毎月点検を実施 ⑩リサイクルデパート（10/26）を開催し盛況のうちに終了（売上：51,800円）	T2
目標5 笠原クリーンセンターの適正管理 管理マニュアルによる適正管理	①場内維持管理マニュアル、浸出水処理施設運転マニュアルに基づく適正な巡回点検の実施 ②浸出水処理施設の計画的な保守管理の実施 ③罹災ごみ等管理型処分場搬入物の受入と適正管理 ④草刈り業務等の定期的な実施による施設美化の保持 ⑤モザイクタイルミュージアムへの無償貸付に伴う事務所棟の整備及び産業観光課と連携した施設の維持管理の実施	①マニュアルに基づき、定期的（週1）に巡回点検、保守管理を適正に実施し、異常の有無を確認 ②過去の修繕履歴表と修繕計画表を基に、的確な保全作業、運転業務を実施 ③罹災ごみ25車143t、市関係38車18t（1月末）を適正に受け入れ、適切な施設管理を実施 ④定期的な草刈・伐採を実施し、施設の安全および美化維持の実施 ⑤産業観光課と定期的な情報共有を図り円滑な貸与事務を実施	T3
b 独自目標加算 （任意設定） 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動等	（目標設定）	（成果）	